

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	武蔵野市放課後等デイサービスパレット		
○保護者評価実施期間	令和6年 11月 22日		～ 令和6年 12月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22名	(回答者数) 22名
○従業者評価実施期間	令和6年 11月 26日		～ 令和6年 11月 29日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 12月 12日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療的ケア児の受け入れの為、看護師が在籍している。	看護師が在中していることで、医療的な面だけでなく感染症等への取組みについて、職員が定期的に又は折に触れて専門的な視点から話を受ける事ができ、感染症の予防等の対策を取る事ができる。	引き続き予防対策に取り組んでいく。
2	比較的職員の人数が多い為、個別のニーズに対応する等手厚い支援ができる。	職員が研修や休み等で不在の際や、長期休みで預かり時間が長い場合には法人内で協力体制を整えている。	引き続き取り組んでいく。
3	長期休みや学校休業日は朝から受け入れを行う事で、保護者の就労を支援している。	できるだけ保護者のニーズに沿った対応を行っている。	長時間の受け入れとなる為、安全に過ごせるよう配慮をしていく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	身体障害児や医療的ケア児が対象の事業所であるが、事業所が2階部分にある。	災害時の安全な避難する為や避難後に使用する為の車椅子の移動に人手が必要。	安全に非難する為に同法人内で協力体制を整えている。職員が送迎に出ている間、休みを取っている間に現場に残っている職員がどのような行動を取る必要があるのかをマニュアル化すると共に、訓練を通して身に付けていく。
2	トイレが一つしかない為、タイミング良く排泄に行けない事がある。	活動室に隣接し、靴を履かずに行けるトイレが一つしかない。	手洗い場は別で設けている為、先に排泄に行く子と手洗いをする子で時間差を作っている。排泄を待っている間は職員とやり取りをしたり、本や紙芝居を見たり、マッサージを受けたりと調整している。
3	外部研修に参加しにくい。	外部研修が長期休み時に開催される事が多いが、長期休みは預かり時間が長い事、また、平日の開催であっても研修時間と子どもたちが登所している時間が重なっている為。	研修には子どもたちの受け入れ時間との兼ね合いを考慮して参加している。外部研修にも適切に参加できるよう体制を整えていく。